



# 函館学

キャンパス・コンソーシアム函館

合同公開講座

函館学 2020

第2回講義  
講義資料

意外と知らない木のはなし

講師：平沢 秀之

函館工業高等専門学校教授

日時：令和2年9月26日(土)

13:30~15:00

会場：函館工業高等専門学校

主催：キャンパス・コンソーシアム函館



キャンパス・コンソーシアム函館

平沢 秀之 (ひらさわ ひでゆき)

函館工業高等専門学校 教授

専門分野

橋梁工学 構造工学 木構造学

### 講師略歴

昭和41年 札幌生まれ  
平成 元年 北海道大学工学部土木工学科卒  
平成 3年 北海道大学大学院工学研究科修士課程修了  
北海道大学工学部 助手 土木工学科橋梁学講座  
平成 9年 北海道大学大学院 助手 工学研究科社会基盤工学専攻  
平成14年 博士(工学) (北海道大学)  
学位論文名「曲線2主桁橋の性能向上と実用化への適用性に関する研究」  
平成17年 函館工業高等専門学校 准教授 環境都市工学科  
平成23年 函館工業高等専門学校 教授 環境都市工学科  
平成25年 函館工業高等専門学校 教授 社会基盤工学科

#### 学会・各種委員会活動

土木学会 木材工学委員会 論文集編集小委員会  
土木学会 木材工学委員会 木橋研究小委員会  
土木学会 構造工学委員会  
日本鋼構造協会  
日本鉄鋼連盟 鋼構造ネットワーク北海道地区  
日本木材学会  
日本木材学会 北海道支部  
函館市 環境審議会

## 意外と知らない木のはなし

日本は国土の約3分の2が山地のため森林資源が豊富です。古来から木造建築や木製の工芸品などの伝統技術を発達させ、木の文化を育んできました。木は私たちに日常生活においてなじみ深いもので、今もこれからもその恩恵を受け、親しみを感じながら使い続けていきたいものです。

本講演では、木について更に親しみを持っていただくために、豆知識的な話題や木の利用が環境に良いことなどを分かりやすくお伝えしたいと思います。中には木についての常識と考えられていた一般知識が、実は間違っていたことも取り上げます。

木は鉄やコンクリートと比較して強度が劣ると考えられがちですが、現在では木材加工技術や補強法が発達し、大きな力を受ける構造物にも木材で建設される事例が増えてきました。大型トラックが通行できる強度を保持した本格的な橋も設計可能です。本講演では、少し専門的になりますが、構造材料としての木材の性質や橋に適用させるための工夫、新しい設計法などについて話題提供いたします。